

# COSMOS セットアップ・マニュアル

森 洋久

joshua @ globalbase.org

2006-07-26 版

# 目次

<b>第 1 章</b>	<b>はじめに</b>	<b>2</b>
1.1	目的と概要	2
1.2	このマニュアルを読むために必要な知識	2
1.3	前提となるシステム要件	2
<b>第 2 章</b>	<b>COSMOS インストール (WindowsXP)</b>	<b>3</b>
2.1	概要	3
2.2	この作業の前提となるシステム要件	3
2.3	インストーラのダウンロード (1)	3
2.4	インストーラのダウンロード (2)	3
2.5	インストーラのダウンロード (3)	4
2.6	インストーラのダウンロード (4)	4
2.7	インストーラのダウンロード (9)	4
2.8	インストーラの起動 (1)	4
2.9	インストーラの起動 (2)	5
2.10	インストーラの起動 (3)	5
2.11	インストーラの起動 (4)	5
2.12	インストーラの起動 (5)	5
2.13	最後に	6
<b>第 3 章</b>	<b>COSMOS インストール (MacOSX)</b>	<b>13</b>
3.1	概要	13
3.2	この作業の前提となるシステム要件	13
3.3	インストーラのダウンロード (1)	13
3.4	インストーラのダウンロード (2)	14
3.5	インストーラのダウンロード (3)	14
3.6	ソフトウェアの登録	14
<b>第 4 章</b>	<b>COSMOS インストール (POSIX)</b>	<b>19</b>
4.1	概要	19
4.2	この作業の前提となるシステム要件	19
4.3	インストーラのダウンロード	19
4.4	インストーラの実行	19
4.5	インストーラのオプション	19
4.6	各ユーザの設定	20
4.7	cosmos の実行確認	20

# 第1章 はじめに

## 1.1 目的と概要

GLOBALBASE の専用ブラウザである cosmos をインストールし、様々なコンテンツを閲覧する方法を解説します。インターネットブラウザの利用方法などに慣れた人であれば、特に問題はないと思われます。

## 1.2 このマニュアルを読むために必要な知識

WWW ブラウザの基本的な操作が出来ること。

## 1.3 前提となるシステム要件

1. 推奨環境  
Windows XP
2. MacOSX
3. Linux
4. FreeBSD
5. Solaris

## 第2章 COSMOS インストール(WindowsXP)

### 2.1 概要

WindowsXP 版 COSMOS のインストーラをダウンロードし、インストールする方法を説明します。

### 2.2 この作業の前提となるシステム要件

WindowsXP

### 2.3 インストーラのダウンロード (1)

GLOBALBASE ホームページ (<http://www.globalbase.org>) を開きます。以降、図 2.1 ~ 図 2.4 の図の赤丸のところをクリックしていきます。

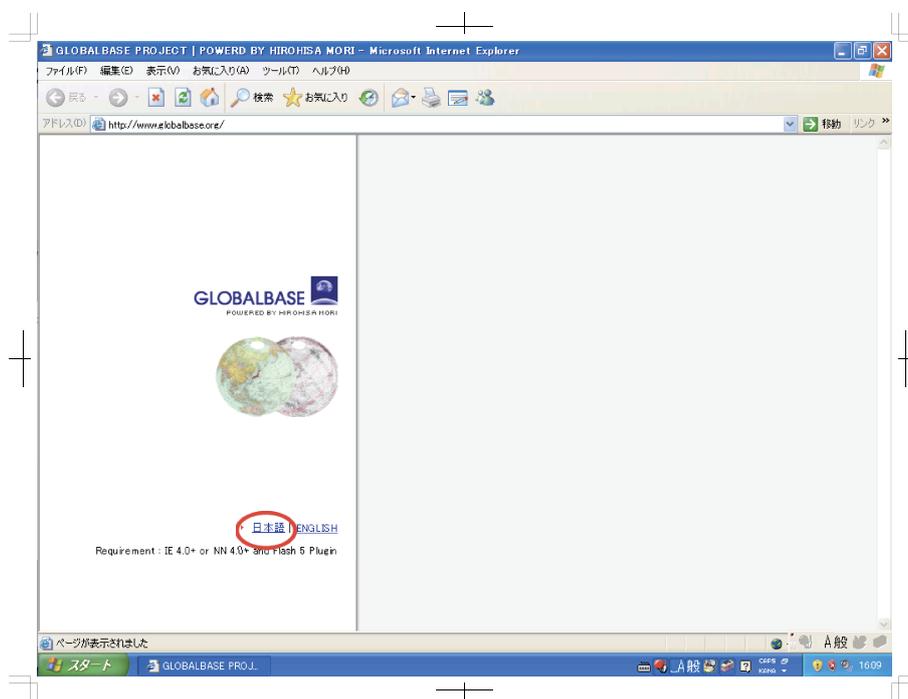


図 2.1: 01

### 2.4 インストーラのダウンロード (2)

そして現れた [UNDEF REF (fig-cosmos05)] のページがダウンロードのページです。Windows 版の COSMOS 以外にも他のアーキテクチャ用のインストーラが多数あるので、gbs-client-windows-2000\_XP という



図 2.2: 02

ダウンロードタイプを探してください。

>ref ref="fig-cosmos06"/> のページが Windows 版の COSMOS のインストーラのリストです。gbs-client-windows-2000\_XP ダウンロードタイプです。新しいバージョンから古いバージョンへの順番で並んでいますので、一番新しいバージョンをクリックしてください。以下では、ver.B.b07 cosmos\_setup\_.zip が最新版ですので、cosmos\_setup\_.zip をクリックします。

## 2.5 インストーラのダウンロード (3)

すると 図 2.7 のような警告が出ますので、「開く」をクリック。

## 2.6 インストーラのダウンロード (4)

ダウンロードが終了すると、図 2.8 のようなフォルダが開きますので、cosmos\_setup の中へ入ります。

## 2.7 インストーラのダウンロード (9)

図 2.9 の Setup という実行ファイルがインストーラです。

## 2.8 インストーラの起動 (1)

Setup をクリックすると、図 2.10 のような警告が出ますので「実行」を押します。

「実行」でインストーラが開きます。(図 2.11)

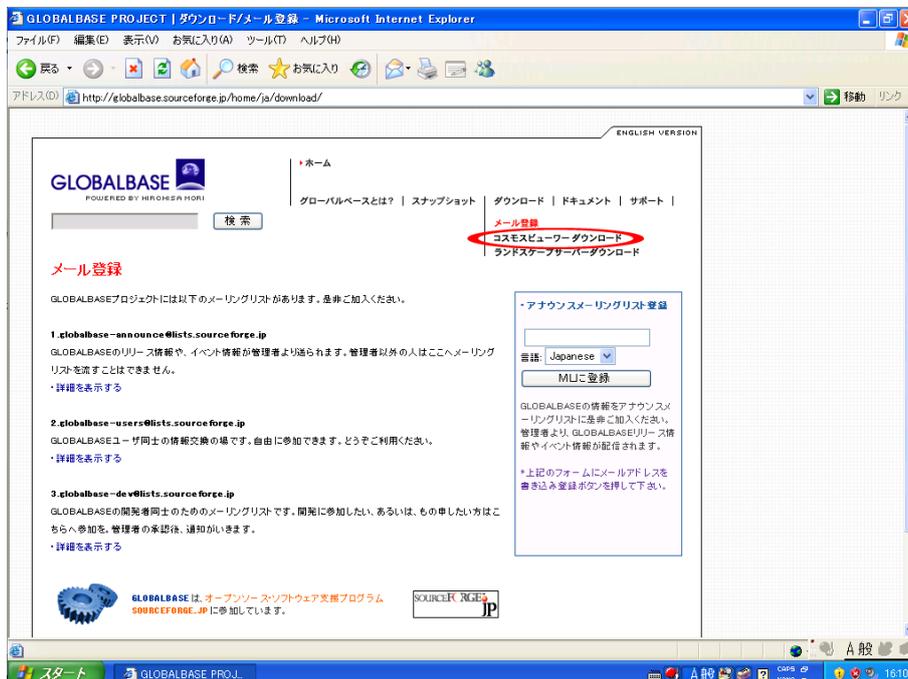


図 2.3: 03

## 2.9 インストーラの起動 (2)

プログラム実行ファイルの置き場所を指定します。(図 2.12) 変更の必要がなければ、そのまま次へを押します。

## 2.10 インストーラの起動 (3)

このバージョンの GrobalBase cosmos を初めてコンピュータにインストールするときには、プログラム本体のインストールにチェックをつけます 図 2.13。すでに同じバージョンの GrobalBase cosmos をインストールしてあり、ネットスケープ 4.x 用の設定を行うのみの場合は、チェックをはずします。

## 2.11 インストーラの起動 (4)

ネットスケープ 4.x をご使用の場合は、Netscape-Mimetype の設定にチェックをつけます 図 2.14。ネットスケープ 4.x を使用していない場合は、チェックの必要はありません。次へをクリックしてインストールを開始します。

## 2.12 インストーラの起動 (5)

完了ボタンを押してインストールを終了します 図 2.15。

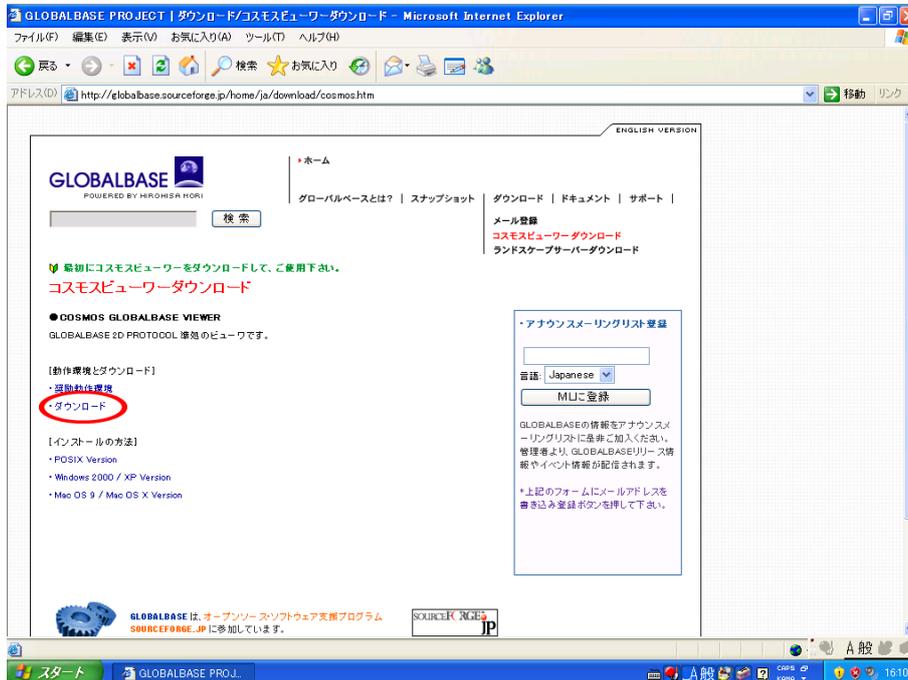


図 2.4: 04

## 2.13 最後に

インストール後、「スタート」メニューに cosmos という項目が追加されます。デスクトップにも cosmos という項目が現れます。



図 2.5: 05

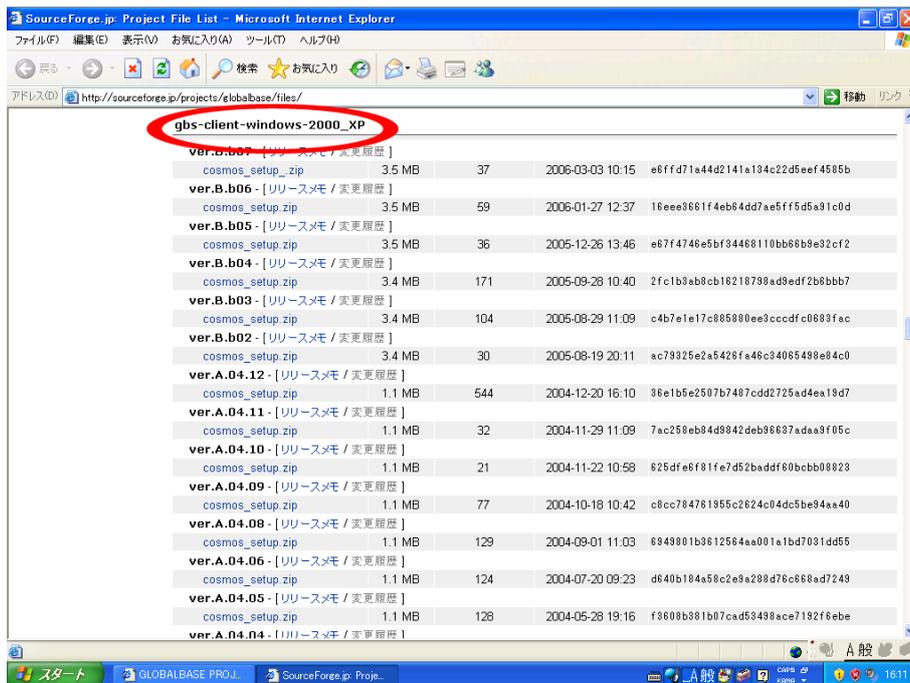


図 2.6: 06

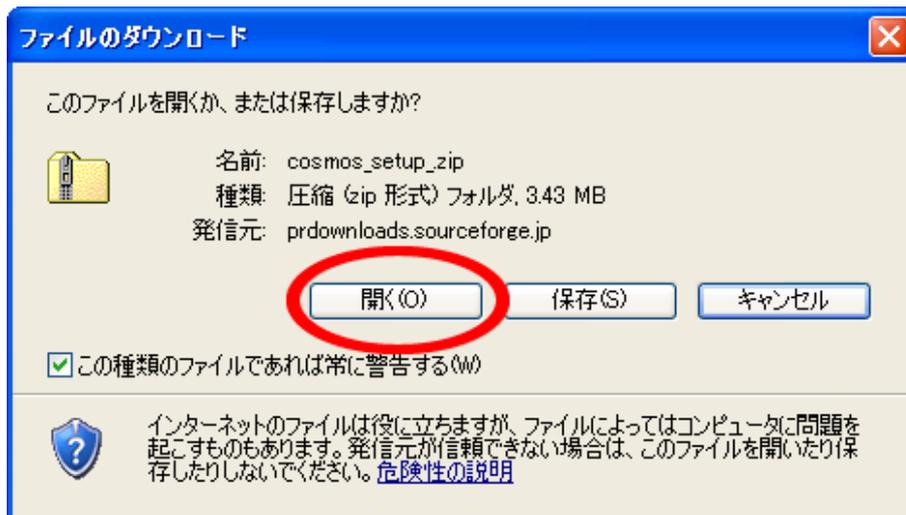


図 2.7: 07

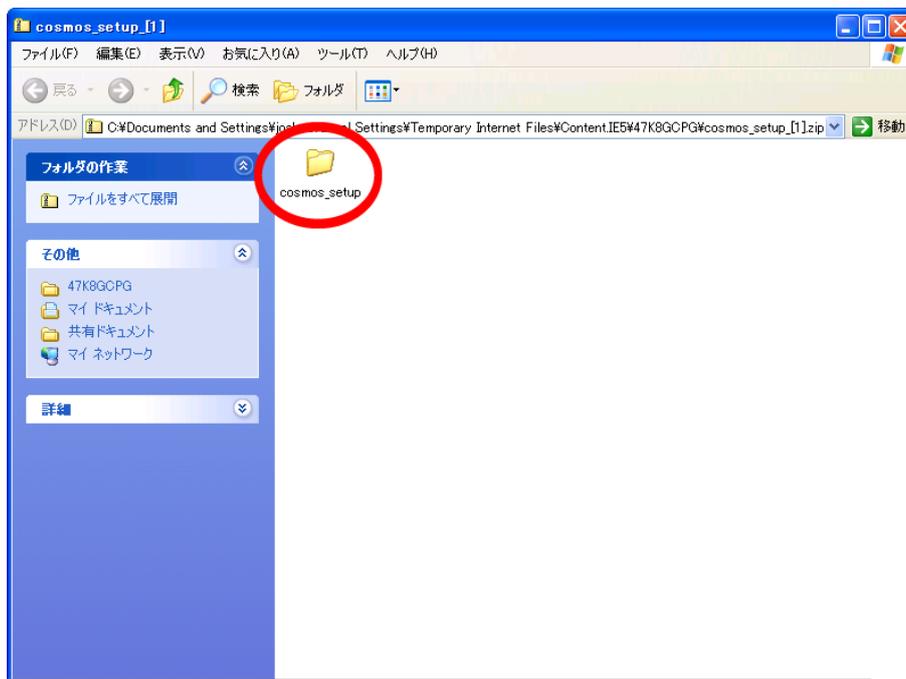


図 2.8: 08

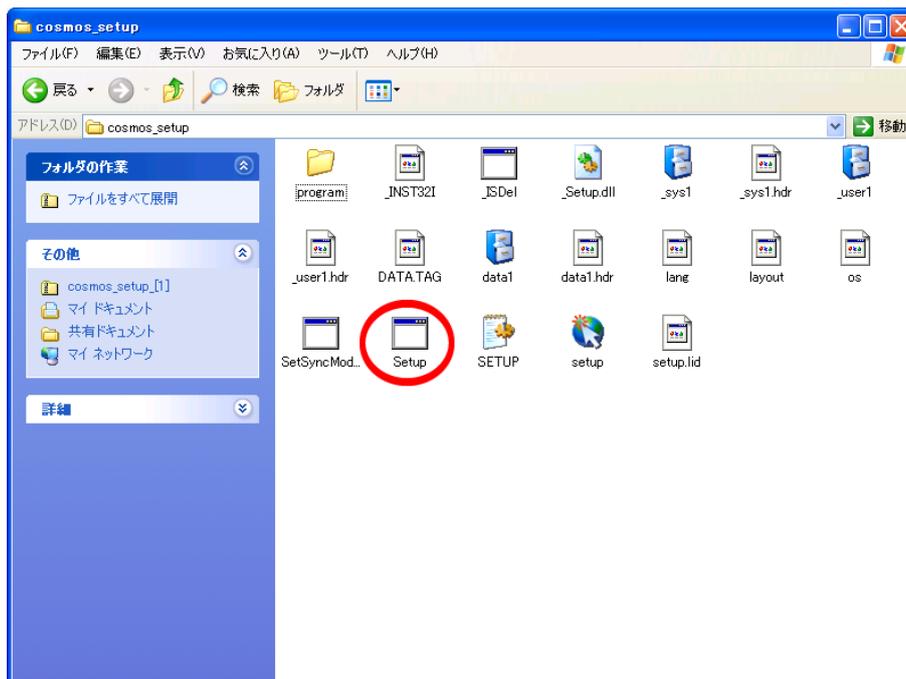


図 2.9: 09

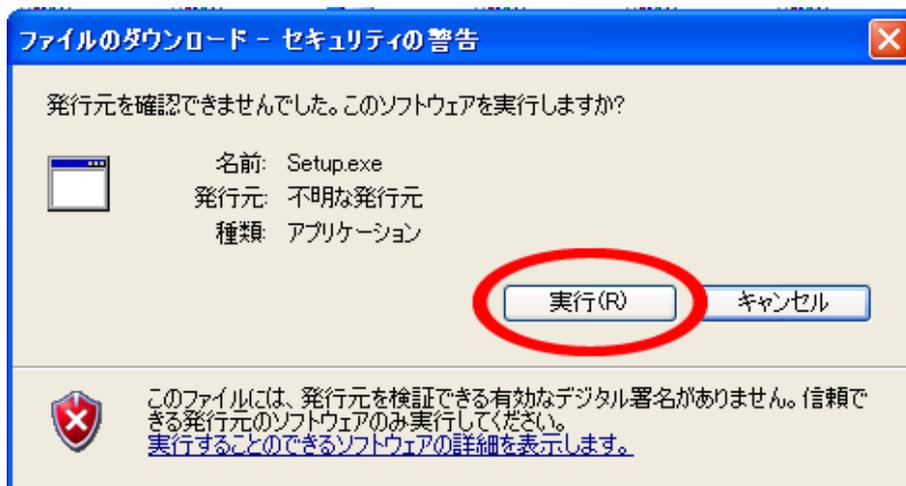


図 2.10: 10

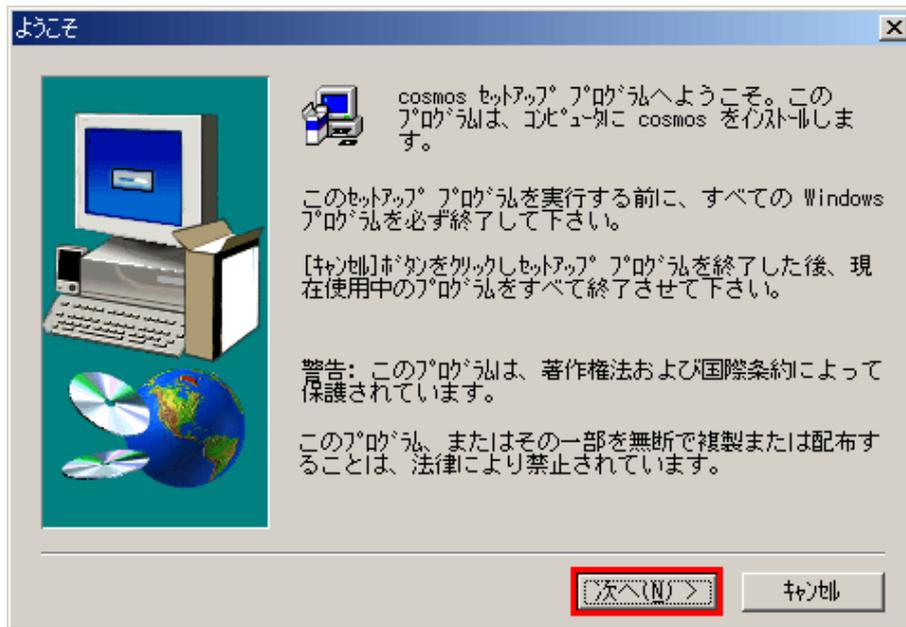


図 2.11: 11

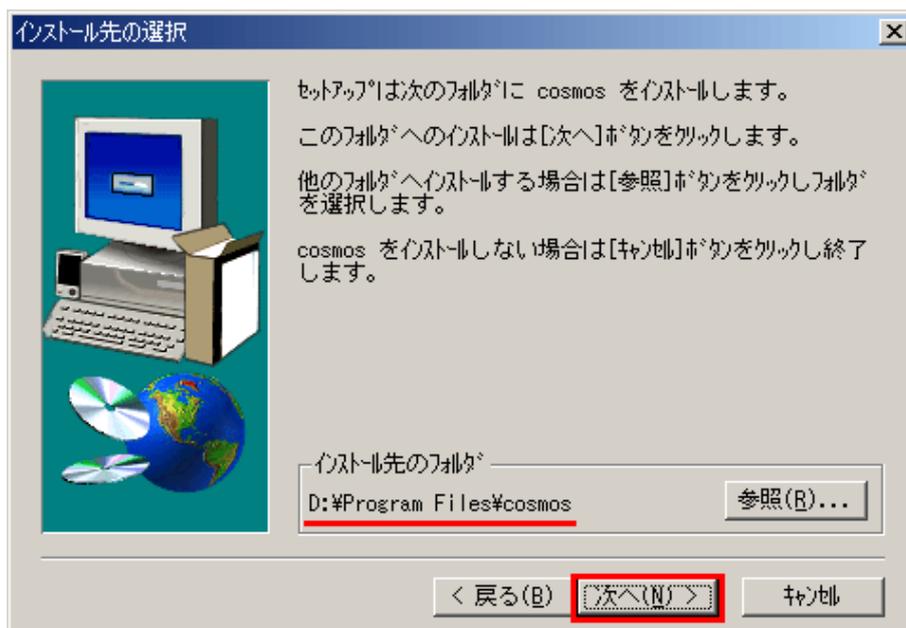


図 2.12: 12

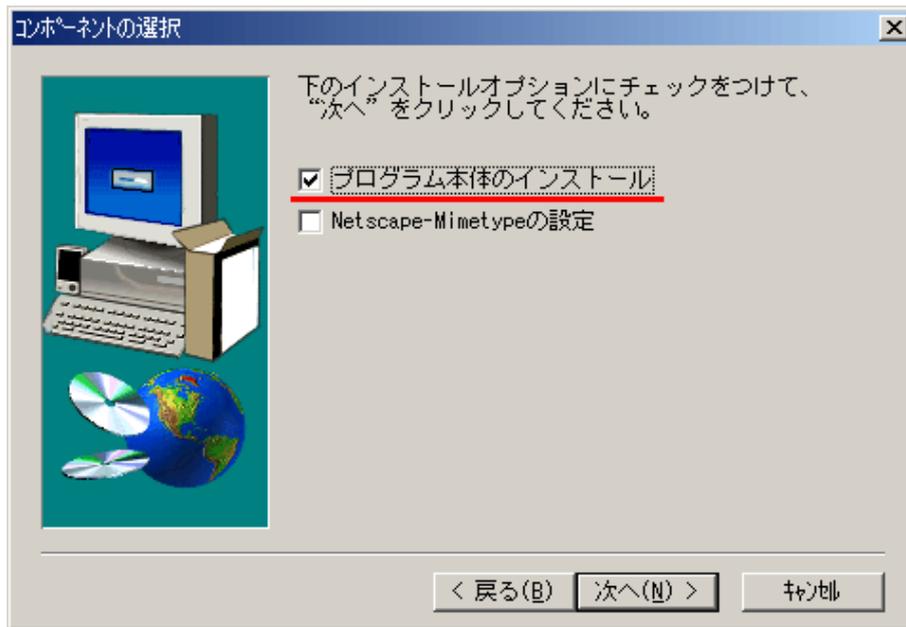


図 2.13: 13

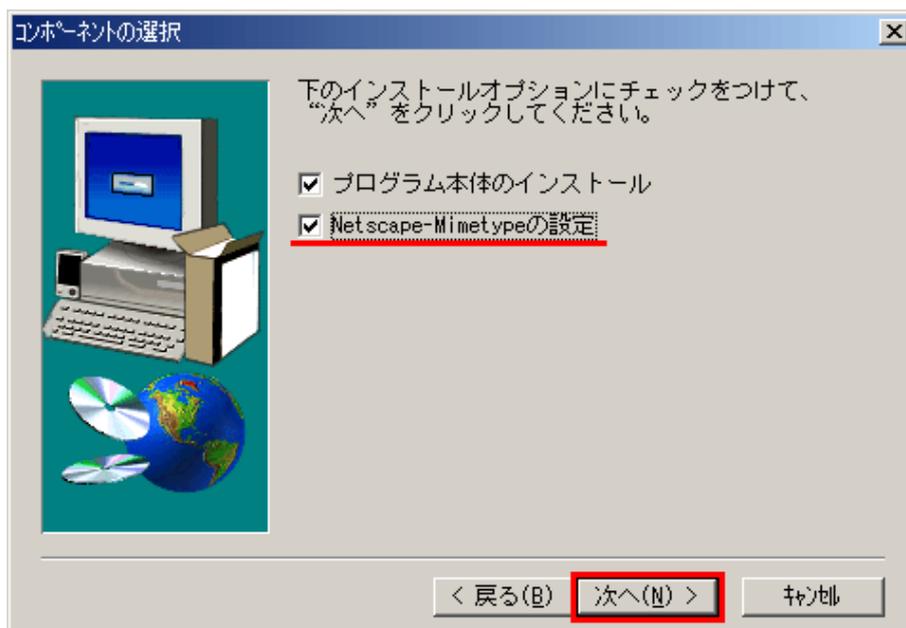


図 2.14: 14

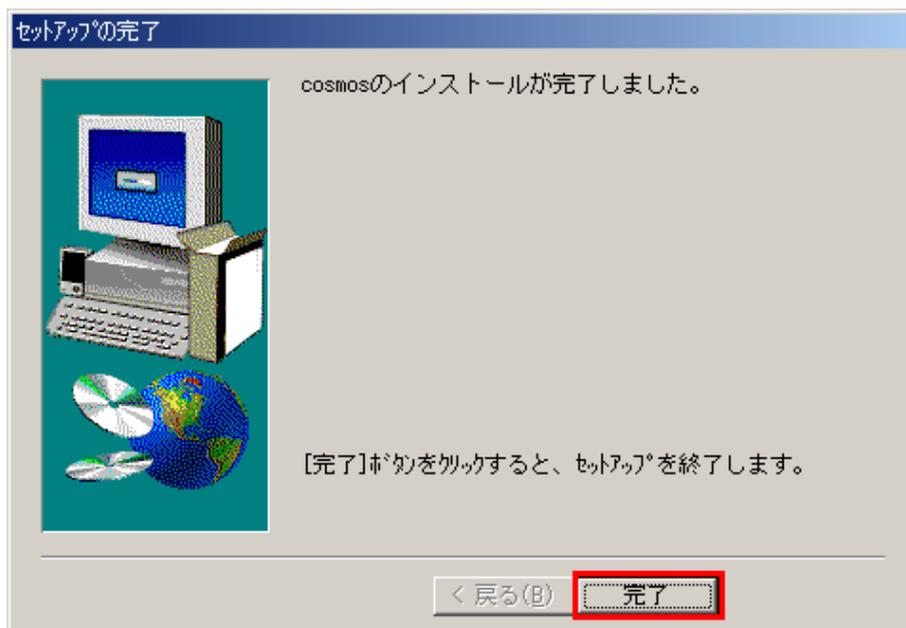


図 2.15: 15

## 第3章 COSMOS インストール (MacOSX)

### 3.1 概要

MacOSX 版 COSMOS のインストーラをダウンロードし、インストールする方法を説明します。

### 3.2 この作業の前提となるシステム要件

MacOSX

### 3.3 インストーラのダウンロード (1)

GLOBALBASE ホームページ (<http://www.globalbase.org>) を開きます。以降、図 3.1 ~ 図 3.4 の図の赤丸のところをクリックしていきます。

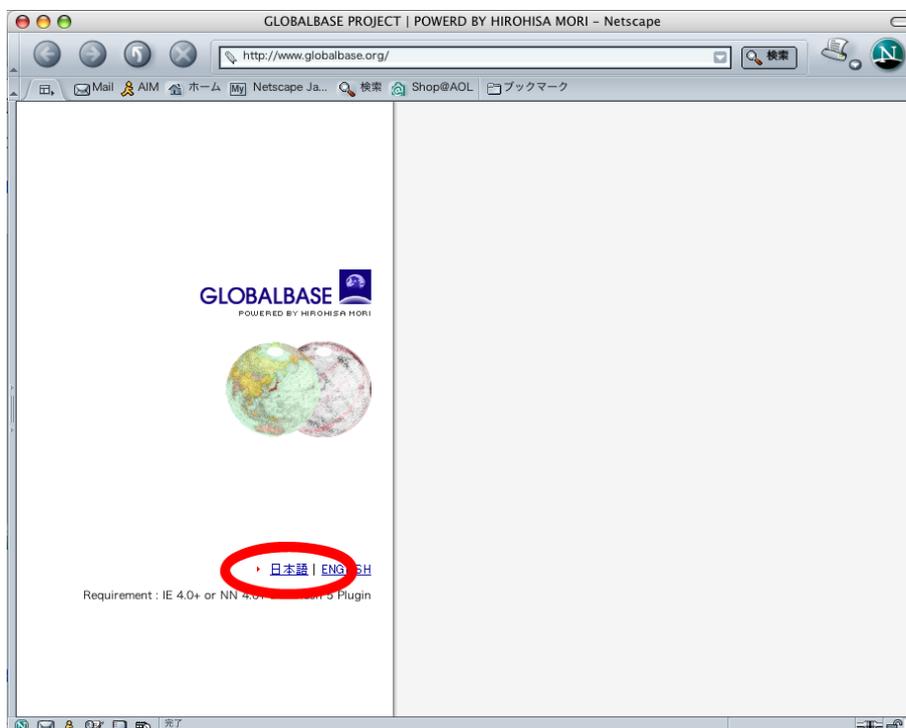


図 3.1: 01



図 3.2: 02

### 3.4 インストーラのダウンロード (2)

そして現れた [UNDEF REF (fig-macosx-cosmos05)] のページがダウンロードのページです。MacOSX 版の COSMOS 以外にも他のアーキテクチャ用のインストーラが多数あるので、gbs-client-carbon というダウンロードタイプを探してください。

>ref ref="fig-macosx-cosmos06"/> のページが MacOSX 版の COSMOS のインストーラのリストです。gbs-client-carbonP ダウンロードタイプです。新しいバージョンから古いバージョンへの順番で並んでいますので、一番新しいバージョンをクリックしてください。最新版の COSMOS.zip をクリックします。

### 3.5 インストーラのダウンロード (3)

すると 図 3.7 に示すミラーサイトのページへうつります。

適当なミラーサイトをクリックすると、図 3.8 のようなフォルダが開きますので、適当な場所にインストーラをセーブします。

### 3.6 ソフトウェアの登録

図 3.9 がインストーラがセーブされたところです。インストーラ COSMOS.zip をダブルクリックすると、図 3.10 のように COSMOS の実行ファイルができあがりますので、これを「アプリケーション」などの適当なフォルダに移動し、ドックに登録すればインストール完了です。

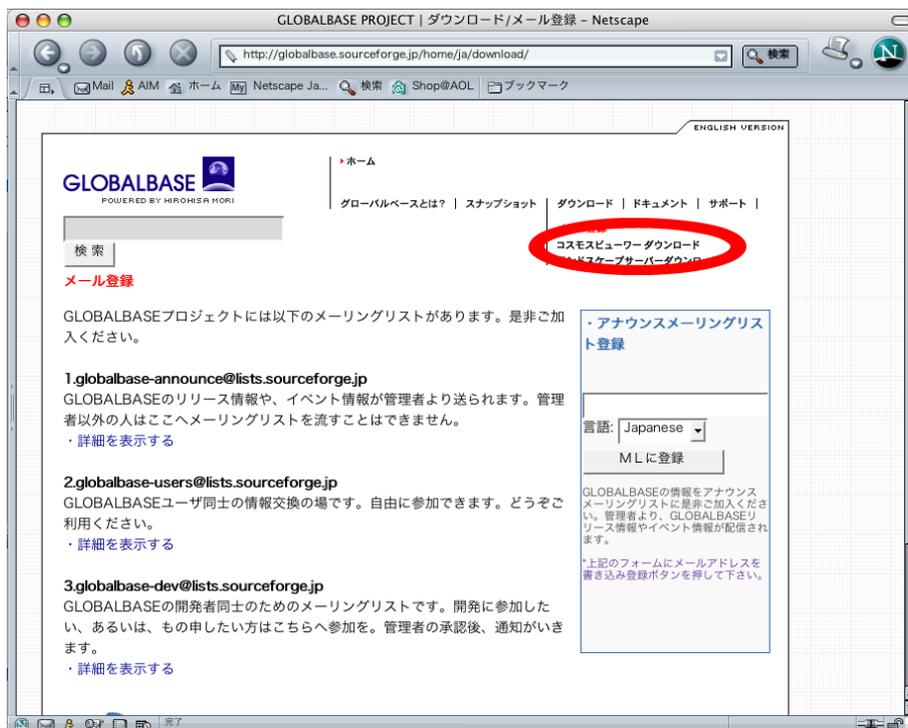


図 3.3: 03

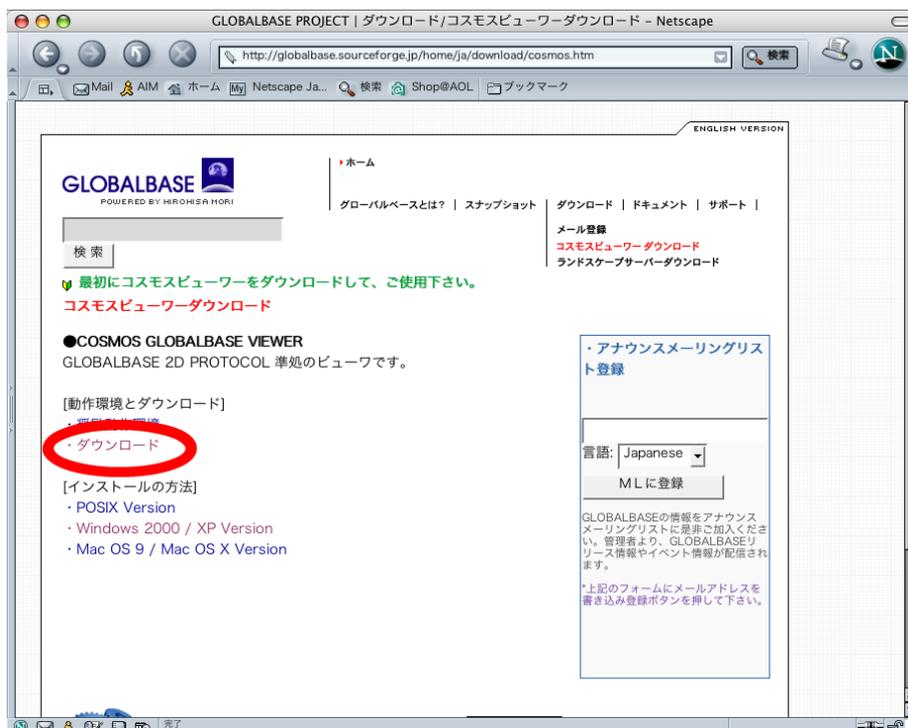


図 3.4: 04



図 3.5: 05

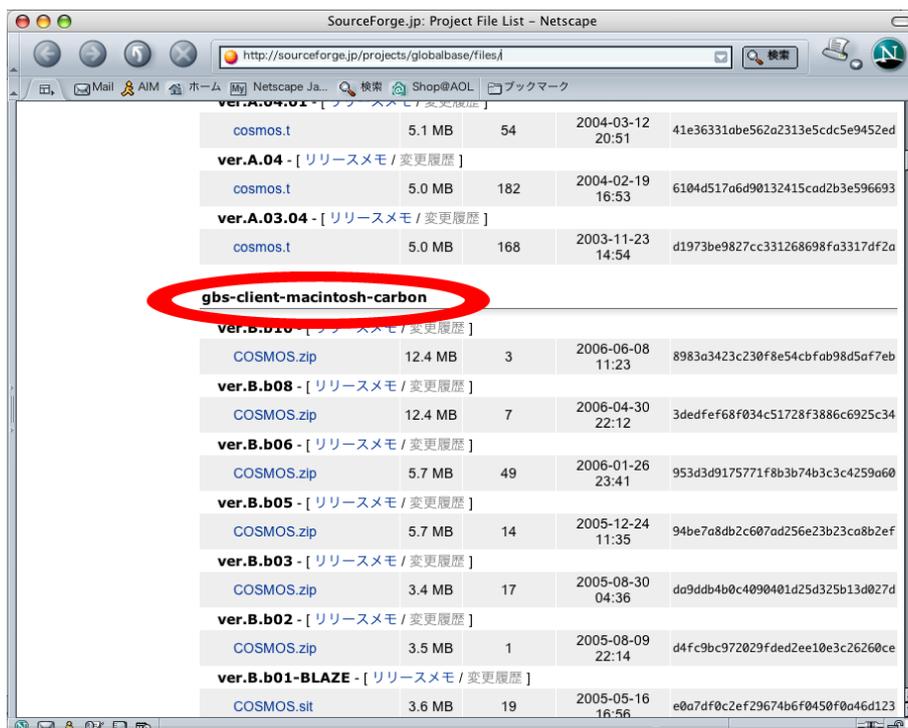


図 3.6: 06



図 3.7: 07

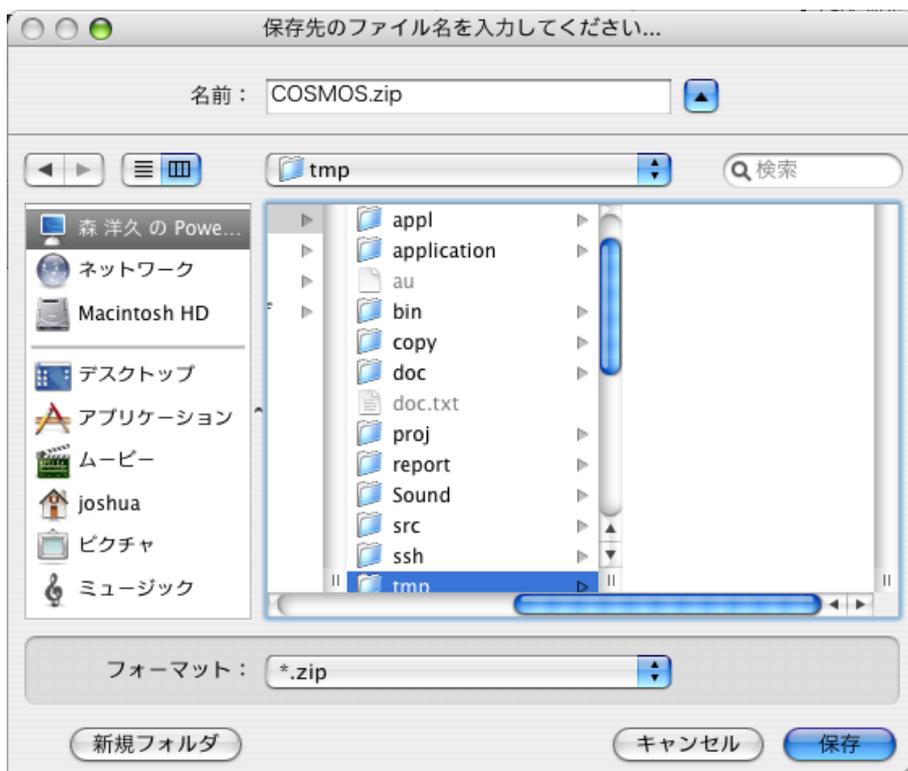


図 3.8: 08

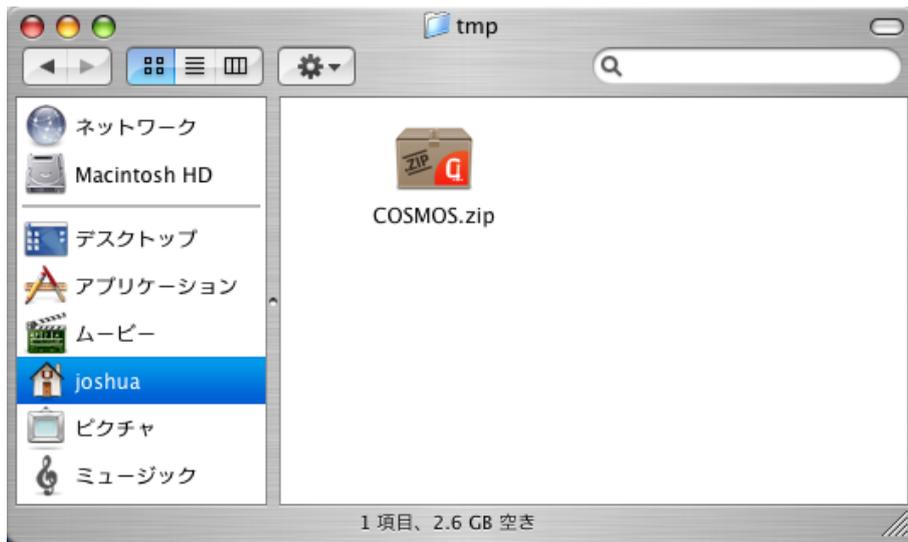


図 3.9: 09



図 3.10: 10

## 第4章 COSMOS インストール (POSIX)

### 4.1 概要

POSIX 版 COSMOS のインストーラをダウンロードし、インストールする方法を説明します。

### 4.2 この作業の前提となるシステム要件

POSIX ( Linux Solaris)

### 4.3 インストーラのダウンロード

GLOBALBASE のダウンロードのページ ( (<http://sourceforge.jp/projects/globalbase/>)) より、gbs-client-linux.general, gbs-client-solarisX など手元のマシンにあったバージョンの最新版をダウンロードしてください。ダウンロードページの構成は基本 t 系に sf.jp のミラーサイトであり、MacOSX や Windows のダウンロードページと基本的に同じです。これらを参考にしてください。

cosmos.t というファイルがダウンロードされるので、cosmos をインストールするディレクトリに置いてください。たとえばそのディレクトリを cosmosdir とします。cosmosdir の中身はできれば空のディレクトリが最適です。インストーラはこのディレクトリの中に bin と peripheral という二つのディレクトリを作ります。

### 4.4 インストーラの実行

ワーキングディレクトリを cosmosdir へ変更し、root になり、cosmos.t を実行します。

```
% chdir cosmosdir
% chmod 0755 installer.t
% su root
# ./installer.t -app
```

cosmosdir の下に、ディレクトリ、bin、peripheral が出来ていれば、インストール成功です。ディレクトリ bin の中には cosmos という実行ファイルと、cosmos\_installer.t という実行ファイルが入っています。

### 4.5 インストーラのオプション

cosmos.t および、cosmos\_installer.t 同じ実行形式ファイルです。これらは以下のオプションを持っています。

1. -all

実行形式ファイルを展開すると同時に、ブラウザのヘルパーアプリケーションへの登録など周辺環境のセットアップもすべて行います。個人で、個人ユーザのディレクトリにセットアップして使う場合はこのオプションが最適です。

2. -app

実行形式ファイルだけを展開します。root で、一つのマシンに一回だけインストールし、共有して使用する場合は、このオプションでまずインストールしてください。

3. -env

-app でマシンにすでにインストールされている場合、各ユーザは cosmos を使用する前に、

```
./installer.t -app
```

を一回実行してください。ユーザのブラウザなどの周辺環境をセットアップします。bin の中に展開される、cosmos\_installer.t を実行してもよいです。この場合オプションはありません。

## 4.6 各ユーザの設定

1. 各ユーザは、それぞれの環境の path に、ディレクトリ cosmosdir/bin を加えてください。
2. 各ユーザは、各自の環境で cosmos\_installer.t を実行してください。

```
% cosmos_installer.t -env
```

## 4.7 cosmos の実行確認

以下のように実行することにより、ビューワが立ち上がります。

```
% cosmos v
```

## 関連図書

# 履歴

1. 日時: 2006-07-26  
マニュアル生成。(2006-07-26 版)
2. 日時: 2006-07-22  
著者: 森 洋久 反映されたバージョン: ver.B.b11  
このマニュアルを作成。